

平成27年度荒川区議会定例会・開会会議が終わりました

平成27年度荒川区議会定例会・開会会議は、5月26日の1日の会議期間で開かれました。区議会議員選挙後、初めての本会議であるこの開会会議では、議長・副議長選挙が行われ、議長に斎藤泰紀議員を、副議長に保坂正仁議員を選出しました。その後、平成27年度定例会の会期を339日間と決定しました。その他、常任・議会運営委員の選任と、4つの特別委員会の設置及び委員の選任を行いました。また、議員提出議案4件を可決したほか、区長提出の議案1件について、同意しました。

可決・同意した議案

- ▶ 震災対策調査特別委員会の設置について
- ▶ 健康・危機管理対策調査特別委員会の設置について
- ▶ 観光・文化推進調査特別委員会の設置について
- ▶ 公共施設老朽化等対策調査特別委員会の設置について
- ▶ 荒川区監査委員の選任同意について

平成27年度荒川区議会定例会・6月会議が開かれます

平成27年度荒川区議会定例会・6月会議は6月22日(月)～7月2日(木)の会議期間で開かれる予定です。この6月会議では、区政全般にわたり、議員から区長等に対して質問をするほか、条例等の議案を審議する予定です。

※本会議・委員会は傍聴できます。車いすを利用する方の傍聴席もあります
※本会議の開始時間は、午前10時からです

問合せ 議会事務局 ☎内線3614

平成27年度 特別区職員採用試験

試験日 ▷ 経験者、Ⅰ類(土木・建築新方式) … 9月6日(日) ▷ Ⅲ類 … 9月13日(日)

職種(採用予定数)・受験資格

◆ 経験者

■ 2級職

▷ 事務(80人程度)、土木造園<土木>(12人程度)、建築(15人程度)
… 日本国籍を有し、昭和59年4月2日～昭和63年4月1日生まれで、民間企業等業務従事歴4年以上の方

■ 3級職(主任主事Ⅰ)

▷ 事務(21人程度)、土木造園<土木>(5人程度)、建築(6人程度)
… 日本国籍を有し、昭和54年4月2日～昭和59年4月1日生まれで、民間企業等業務従事歴8年以上の方

■ 3級職(主任主事Ⅱ)

▷ 事務(6人程度)
… 日本国籍を有し、昭和45年4月2日～昭和54年4月1日生まれで、民間企業等業務従事歴13年以上の方

◆ Ⅰ類(土木・建築新方式)

▷ 土木造園<土木>(18人程度)、建築(15人程度)
… 日本国籍を有し、昭和63年4月2日～平成6年4月1日生まれで、Ⅰ類採用試験・一般方式(6月7日第1次試験実施)に申し込んでいない方

◆ Ⅲ類

▷ 事務(146人程度)
… 日本国籍を有し、平成6年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた人

※採用予定数は、平成27年3月1日現在のものです。受験資格等の詳細は、採用試験案内をご覧ください

試験案内・申込用紙の配布場所 各区民事務所・図書館、区役所1階総合案内・4階職員課、J・O・Bコーナー町屋、特別区人事委員会事務局任用課

申込み方法

郵送…〒102-0072千代田区飯田橋3-5-1特別区人事委員会事務局任用課へ、7月22日(水)消印有効
インターネット…特別区人事委員会ホームページ(<http://www.tokyo23city.or.jp/saiyou-siken.htm>)へ
6月11日(木)午前10時～7月24日(金)受信有効

申込み・問合せ

特別区人事委員会事務局任用課 ☎(5210)9787

荒川区職員採用情報ホームページをご覧ください

荒川区ホームページに採用試験に関する情報、荒川区の取り組みや先輩職員インタビュー等を掲載しています。

問合せ 職員課 ☎内線2232

明るい選挙ポスターコンクール作品を募集

対象

区内在住・在学の小・中学生、高校生

内容

投票参加を求めるもの、明るい選挙を表現するもので自作のもの、1人1点(画材は自由)

大きさ等

画用紙で、四ツ切(542mm×382mm)
※ハツ切(382mm×271mm)でも受け付けます

応募方法

作品の裏面右下に、「荒川区」と、学校名・学年・氏名(ふりがな)を明記し、9月7日(月)までに持参
※学校を通じて応募する場合は、学校の指示に従ってください
※応募作品は返却しません

審査

小学生・中学生・高校生の各部門別に入賞作品を決定(区の入賞作品は、東京都の審査の対象になります)

発表(審査結果)

11月初旬

賞

入賞者には賞状と記念品を差し上げます(応募者全員に記念品を贈呈)
※入賞作品は、主催者が選挙の啓発活動に使用します
※入賞者は、学校名・学年・氏名を公表します
選挙管理委員会事務局(区役所6階)
☎内線3412

応募・問合せ



平成26年度に「東京都優秀賞」を受賞した国分奏太さんの作品

統合失調症を知り回復を目指しましょう

統合失調症は、およそ100人に1人の割合でかかると言われています。発症年齢は15～35歳が多くなっています。

主な症状は

- ▶ 初期…不眠やイライラ、はっきりとしない不安、強い焦り、さまざまなことに敏感になる等の不調を訴えます。
- ▶ 急性期…次第に妄想や幻聴、独り言等が現れます。

回復のプロセス

- ▶ 休息期…治療により急性期の症状が改善されたあとは、体がだるく元気が出ない、寝ていることが多い、生活面で意欲がわかないことがあります。
- ▶ 回復期…気持ちにゆとり、のんびりした感じが出てくるとテレビを見る、買い物に行くことができるようになります。

家族の役割は

できないことや欠点に注目するのではなく、少しでもできているところ、本人がしたいと思っていることに目を向け、声をかけていきます。

働きたいと思ったときは

こころの病とつきあいながら、回復に向けどうしていくか、仕事はどうしたらよいか等、お気軽にご相談ください。
障害者福祉課では、精神科医による個別相談(予約制・無料)、保健師による相談を随時行っています。

精神保健福祉講演会 精神障害者の就労の実際(無料)

日時 7月3日(金)午後2時～4時(受け付けは午後1時30分から)
会場 区役所北庁舎1階101会議室
対象 区内在住・在勤の方、70人(申込順)
講師 都立精神保健福祉センター精神科医・東出香氏
ハローワーク足立職員

※手話通訳があります。申し込み時にお知らせください

相談・申込み・問合せ 障害者福祉課(区役所1階) ☎内線2379 FAX(3802)0819